

2023年3月15日

高知教職員組合機関紙

No. 547



教え子を  
再び戦場  
に送らない

# 日教組高知

発行所  
高知市本町4丁目1-32  
こうち勤労センター5F  
高知教職員組合(日教組高知)  
電話: 088(875)1642  
FAX: 088(875)0194  
http://itukochisakurane.jp/  
e-mail: itukochi@me.ocn.ne.jp  
定価10円(組合員の購読料は組合費を含む)

## 日教組高知 第103回定期大会開催!



3月4日(土)、高知会館において「日教組高知第103回定期大会」を開催しました。はじめに、連合高知池澤会長、立憲民主党 副代表 田所裕介県議、教職員友の会門田会長の3人の来賓の方から、教職員の働き方改革等、学校現場の労働条件や労働環境改善にむけた取組に対して激励をいただきました。次年度もお力添えをいただきながら、ともに運動を進めて参ります。

2023年度の取組方針(案)については執行部から簡単に提案をさせていただきました。一方的な提

案とならないよう、代議員のみなさまに意見交流していただき、そのご意見を運動の展開に反映させていただくようにしました。分会や専門部の活動が活性化され、お互いに元気になれる組合活動を展開できるよう、力を注いで参ります。年度当初からの日教組全国声かけキャンペーンも開始されます。組合員のみなさま自身の参加、未組の教職員へのお声かけを引き続きお願いいたします。

その他、決算・監査・予算の報告と承認、役員選挙・開票も行われました。役員選挙の結果につきましては8ページに掲載しておりますのでご確認ください。

今後も各郡市・県がしっかりと連携し、一人ひとりが日教組高知組合員としての「誇りと自覚」をもって活動できるよう、また、自分たちの活動の大切さが語れる組合、高知の教育に責任をもつ組合であり続けることができるよう、力合わせ・心合わせをお願いいたします!



### 【2023年度運動方針より抜粋】

### ～学び合い、支え合い、助け合う「組合」をめざして～

私たちは、一人ひとりの力を合わせて、学び合い、支え合い、助け合う「組合」である。職場での声を集め、外へ発信し、よりよくしていく運動が「組合」である。すべての子どもたちによりゆたかな教育(学び)を進めていくには、学校の中だけではなく学校の外にも働きかけることが必要である。教育委員会をはじめ、他の教育機関や行政、国に働きかけることで、よりゆたかな教育につながる。これまで、学校現場の声を、「組合」が市や県の教育行政、国に届け働きかけたことによって、産前産後・育児休暇、少人数学級の充実、図書館支援員の充実、高校授業料無償化、学校の働き方改革、臨時・非常勤講師の処遇改善など、多くのことを実現してきた。つまり、「組合」に入って運動することは、子どもたちのためであり、わたしたちの「働き方」をよくしていくことにもつながる。組合運動の理念は、「平和・人権・環境・共生」が大切にされる社会の実現である。「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンのもと、組合員一人ひとりが教育や社会における課題解決の主体だという自覚と責任、誇りを持ち「参加・提言・改革」の運動をすすめよう!

## “多様な性”の「当事者」って誰のこと？ ～四国ブロックLGBTQ 学習会～

3月5日(日)に香川県高松市で開催された「LGBTQ+の子どもたちと教職員が過ごしやすい学校をつくろう! 四国ブロック 2023」に参加をしました。高知からも実践報告がなされ、フロアから多くの質問が寄せられる等、大変好評でした。

その後は、性的マイノリティの立場にある5人のパネリストを中心にパネルディスカッションが行われました。みなさんの思いや体験を聞くなかで自分自身が勉強不足であることを痛感し、学び続ける大切さを再認識しました。



多様な性について、なぜ学校で教えることが必要なのでしょうか? 文部科学省は2015年に「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」という文書を出しています。しかし、これは学校や教職員の性同一性障害当事者に対する個別支援を主とした考え方が示されているものでした。性的マイノリティの立場にある人たちに対する差別や偏見をなくしていくには、周りにいる子どもたちへの指導が必要です。昨年12月に改訂された「生徒指導提要」の「『性的マイノリティ』に関する理解と学校における対応」には「教職員の理解を深めることが言

うまでもなく、生徒指導の観点からも児童生徒に日常の教育活動を通じて人権意識の醸成を図ることが大切である。」との記述がされています。「性」は、すべての人がもつ基本的人権として、育ちにに応じた学びを積みあげていかなければなりません。教職員も子どもも「自分自身が“多様な性”の当事者」であるとしたうえで、自分自身の中にある性の境界線をゆさぶっていくことが大切だということを学びました。



## 『第32回日教組人権教育実践交流集会』に参加して

2月25日(土)・26日(日)に「第32回日教組人権教育実践交流集会」に参加しました。

まず、赤井 隆史さん(部落解放同盟中央本部書記長)の講演「水平社創立から101年を迎える部落解放運動のすすむべき方向について」をお聴きしました。日本にはこれから3つの大きな節目(2025年問題・2040年問題・2054年問題)がやってくるそうです。そのなかで、労働を補うのはAIと外国人となりますが、入管管理局での人権侵害に代表されるよう、日本は移民難民に対する人権救済制度が未整備の状態です。また、今こそ、日本の教育・政治をどうしていくべきなのかを真剣に考えていかなければならないと赤井さんは、おっしゃっていました。ドイツでは、16年間女性が首相を務めてきた結果、子どもたちから「男でも、首相になれるの?」という質問がでたそうです。しかし、ドイツでは常識となっていた女性首相が男性へと代わりました。また、20年ほど前には考えられなかった、日本でのLGBTQ当事者による抗議活動にもふれ、10年・20年かかるかもしれませんが、これまで常識とされてきたことは変えることができる、だからこそ社会を変える変革運動が求められますともおっしゃっていました。

部落問題に関して「閉鎖的」「貧しい」「暗い」「こわい」という部落へのマイナスイメージをもっていることが、関西の学生への調査で明らかとなったそうです。また、「自分の住んでいる地域には、部落など存在しない」「自分の周りには、部落出身者などいない」といった思い込みや、ネット上の誤った情報が相まって、自分がいる世界とは遠くかけ離れたどこか遠くの問題という解釈がされているようです。だからこそ「部落を知り、部落出身者と語り、出会いを紡ぐことができる部落問題学習」が求められますとおっしゃっていました。これは部落問題だけでなく、さまざまな人権課題に対する学習についても同様のことが言えます。無知から始まる偏見や差別を無くすためにも、私たちはこれからも人権教育をさらに進めていかなければならないと襟を正された思いでした。

最後に一言。「21世紀は『人権侵害の世紀』になるかもしれない。それを押しつぶすのは私たちである」と結ばれていました。全国水平社創立101年を迎えるにあたって、私たち教育者が教育の力を信じ、さまざまな人たちと連帯しながら、この不透明な社会を変革していかなければいけないと思った講演でした。

次に、分科会となりました。私は第2分科会「部落問題学習のとりくみ」に参加をしました。2本の実践報告をもとに協議をしました。各都府県の取組を共有することができましたが、子どもたちの暮らしに踏み込みづらくなっている現在、中堅教員以上が先輩教員の姿から学んできた人権学習や家庭訪問等をどのように後継していくのかといった悩みは、どこの都府県もかかえていました。「どんな学校、どんな先生でも部落問題学習はできる。人権教育は何のために行うのか」といった職場のコンセンサスを築き上げていかなければならないことを痛感しました。

2日目は、全国に21校ある不登校特例校の1校である八王子市立高尾山学園を視察させていただきました。高知県内にも各校に支援教室（サポートルーム）があったり、教育支援センターがあったりと、教室に入りづらかったり登校しづらかったりする状況におかれた子どもたちへの支援環境はあります。しかし、それらの子どもたちに特化した学校の存在すらも知らなかった私にとっては衝撃的でした。通常の学校と決定的に違うところは授業時数の軽減と柔軟な教育課程だそうです。コース別学習や体験講座といった、一人ひとりの特性を理解したうえでの学習を個人のペースで行うことができるカリキュラムを編成し、自立支援をしているようです。最も驚いたのが、児童生徒数百数十人に対して60名ほどの教職員が対応していることです。このような体制は高知県では難しいと思われ、地域間での教育格差を身に染みて感じました。

その他、都会は情報化・自動化がさらに進んでいました。飲食店での食券制やタッチパネル、空港での荷物預かりも人がいませんでした。これからますます人が行う職業が減ってくることを実感するとともに、だからこそ今の子どもたちに未来への展望をもち、夢にむかって進んでいってもらうような教育を組合員みなさんとともに築きあげていけたらと思いました。

〔長浜小分会 さん〕

- ※ 2025年問題…いわゆる「団塊の世代」が75歳を迎え、日本がさらなる「超高齢社会」に突入することで起きるとされている問題の総称を指す。
- ※ 2040年問題…「団塊ジュニア世代」が65歳～70歳になる。65歳以上の高齢者の人口がピークになることで起こりうる問題の総称を指す。
- ※ 2054年問題…64歳以下の人口が減少を続ける中で75歳以上の後期高齢者人口は増加の一途を辿り、国民の4人に1人が後期高齢者になると予測される問題。高齢者の定義や社会保障の在り方が大きく変わる可能性が指摘されている。

ご寄稿ありがとうございました！今後も、みなさんの声を掲載していきたいと考えています。お楽しみに！





- 3/25 (土) 10:00~12:00 「日教組高知 第1回執行委員会」&  
「市教組 第1回執行委員・運営委員会合同会議」〈高知会館4Fやまもも〉
- 3/26 (日) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑤」〈書記局 会議室〉
- 4/16 (日) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑥」〈書記局 会議室〉
- 4/29 (土) 10:00~  
13:00~  
メーデー 〈城西公園〉  
児童養護施設訪問 〈高知県内 8 施設〉
- 5/13 (土) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑦」〈書記局 会議室〉  
14:00~17:00 ウェルカム講座 〈共済会館 3F 藤の間〉
- 6/10 (土) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑧」〈書記局 会議室〉
- 6/10 (土) 14:00~16:00 「2023 スポフェス」 (予定)
- 7/ 8 (土) 14:00~16:30 「採用をめざす会」【二次対策】 ※申告書等作成・面接
- 7/29 (土) 10:00~12:00 「県市合同役員会議」〈高知会館4Fやまもも〉
- 7/29 (土) 14:00~16:30 「採用をめざす会」【二次対策】 ※面接・模擬授業
- 8/26 (土) 13:00~17:00 「2023 教育研究集会」【教研】 〈高知会館〉



- 12月初旬 → 日教組高知 青年部ヒロシマ平和学習
- 12月下旬 → ランアラウンド幡多【ランハタ】



※ 「レッツ・スキルアップ講座」、青年部等各専門部の学習会等については、日程・内容が決定次第、機関紙やHP、SNS 等でお知らせします。



## 『お楽しみ抽選会』景品をお渡ししました！



**当選者のみなさん、  
おめでとうございます！**

「旗びらき」で毎回大好評の「お楽しみ抽選会」について、今年も機関紙上にて、組合員対象で行いました。その他の当選者については、景品の発送をもって当選に代えさせていただきます。

# 各職場で新しいなかまに声かけを

## 日教組青年部職場実態調査から見える青年の声

- 業務内容をこなせているか分からない。
- 事務職員・養護教諭等一人職で不安。
- 授業や指導がうまくいかず、子どもや周りの先生に迷惑をかけてしまっていると感じる。毎日行くのがつらい。そんなことを言っていてはいけないと思うが…
- 周りの先生方と比べて自分の力量が足りず、子どもも伸ばしていけるか自信をもてない。
- 要領が悪く、教材研究に時間がかかり申し訳なくなってしまう。
- 業務がきついと思ってしまうときがある。若いから任せるといふ風潮をなくしてほしい。

## 全国の日教組の仲間が一斉に「一人2声かけ」を展開

初めて赴任する職場、新しい職場に異動となった先生方は、新しい環境のなか、追いつくことに必死で、子どもたちとの出会いの準備も考えながら、緊張感が続き、余裕のない状況にあります。特に県外から採用になった初任の先生方はなおさらです。

職場でわからないことや思ったことを話せる「温かい職場・チーム学校」として、組合の先生方から積極的に声かけをし、話すところから始めましょう。

声をかけるところからはじめよう！



信頼関係をつくらう！

**日教組「全国声かけ総アクション」(4/1~4/10)**  
**すべての未加入の方に、新年度の声かけをお願いします！**



はじめての現場で、わからないことばかり。  
学級経営って、何をすればいいの??



一人職（養護教諭・栄養教諭・事務職員）だから、  
近くに相談できる人がいないんです…。

組合では、5月にウエルカム講座を企画しているよ！  
5月からの学級経営のテクニックを教えてもらったり、  
なかまをつくるチャンスにもなるよ。いっしょに行ってみない?!



## 速報

## 物価高に負けない賃上げを 連合高知 2023 春闘方針を決定し各産別交渉開始



高知県内の民間・公務労働現場で働く組合員を結集する連合高知は、2月14日、第67回地方委員会を開催し、「2023 春季生活闘争方針」を全会一致で決定し、同日開催した「闘争開始宣言集会」において統一要求基準のもと、3月～4月の山場に向けて、各産別が可能な限り「あるべき賃金水準」を引き上げる労使交渉に臨む決意を固めました。自治労をはじめ私たち日教組・公務労働組織も、公務労協の中央での人事院や関係省庁との交渉協議を注視しながら、先行する連合・民間産別労組の仲間の闘いを支援していくこととなります。連合高知池澤会長は「暮らしの厳しさは社会全体に広がっている。賃金の引き上げで景気の好循環をめざす。連合高知としての統一要求は、物価上昇と本来あるべき水準をもとに具体的な根拠で積み上げた。中小・小規模企業が多い高知では厳しい状況だが、非正規雇用にある仲間も含め、何としても物価高に負けない実質賃金をめざす。」としました。

連合高知統一要求基準額は、19,300円（定期昇給・賃金改善分、物価上昇分含む）35歳相当192,200円水準以下をなくし、地場相場を上位水準27,800円まで引き上げ、それ以上をめざす。一時金は4.5か月以上または100万円以上。

**【連合高知統一要求基準額】** 19,300円（定期昇給・賃金改善分、物価上昇分含む）  
35歳相当192,200円水準以下をなくし、地場相場を上位水準27,800円まで引き上げ、それ以上をめざす。一時金は4.5か月以上または100万円以上。

## 速報

## 公務労協が春闘要求書提出 地方公務員賃金水準改善で総務省・全人連へ

公務労協・地方公務員部会は、2月24日に松本総務大臣に対して2023春闘要求書を提出しました。また、全国人事委員会連合会（全人連）には、新型コロナウイルス感染症の拡大状況をふまえて、2月8日に要求書を送付する形で要請し、17日には全人連からの回答書を受領しました。

### 【松本総務大臣への申入れの経過】

地方公務員部会からは二階堂議長ほか委員長クラス交渉委員が出席しました。

冒頭、二階堂議長は要求書（資料1）を提出し、次のとおり述べ、3月下旬には誠意ある回答を示すよう求めました。

- 今国会では、会計年度任用職員の処遇改善にむけた、地方自治法の改正が諮られることとなっている。ご尽力に対し、重ねて御礼申し上げます。
- この間の物価高に、賃金の上昇が追いつかない状況が続いている。連合の2023春闘はすでに開始されているが、連合はこの春闘を「人への投資」「各産業の底上げ・底支え」と位置付け、定昇相当分を含めた賃上げ5%を目標に掲げ、闘いをスタートさせた。
- 地方公務員部会としても、連合に結集し、2023春闘を全力でとりくみをすすめるとともに、より質の高い地域公共サービスを提供するため、日々懸命に努力している職員の待遇改善等をめざしてとりくみをすすめている。

●本日提出した賃金、労働条件の改善をはじめとする諸要求の実現にむけ、最大限の努力を求め  
る。

松本総務大臣は「新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、複雑高度化する行政課題に対応する  
ために現場で日々対応にあたられている職員の皆様に心より感謝を申し上げます。要請書について  
は、確かに受け取った。また、ただいま、二階堂議長より要請内容について伺った。各要請事項に  
ついては、検討の上、しかるべき時期に回答する」と述べ、回答日にむけ要求内容に対し検討する  
姿勢を示しました。

### 【全国人事委員会連合会への要請の経過】

地方公務員部会は、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安による物価高騰が、職員の生活に大き  
く影響している中、厳しい勤務環境においても、より質の高い公務・公共サービスを確実に提供す  
るためには賃金・労働条件の改善・確保が不可欠であり、各人事委員会が労働基本権制約の代償機  
関の立場から、職員の利益保護の役割・使命を十分認識し、要求事項の実現にむけ、最大限の努力  
をするよう要請しました。

要請事項では、地方公務員の賃金水準の改善をはじめ、地域の実情や職員の職務、生活実態をふ  
まえた諸手当の改定、会計年度任用職員をはじめとする臨時・非常勤職員の任用や待遇、休暇制度  
の改善、また公務における働き方改革の着実な推進等を掲げ、全人連としての努力を強く求めたも  
のです。

令和5年2月17日

## 要請に対する全人連会長回答

2月8日の要請につきましては、早速、全国の人事委員会にお伝えしたところです。

最近の経済状況を見ますと、去る1月25日に発表された政府の月例経済報告では、「景気は、このところ一部に弱  
さがみられるものの、緩やかに持ち直している」とし、「海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっ  
ている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響に十分注意  
する必要がある」としています。

本年の春季労使交渉では、原材料価格の高騰や円安による輸入コストが増加する中、物価高の水準を超える賃上げ  
について議論がされております。コロナ禍で落ち込んだ業績の回復具合が企業によって異なることを踏まえ、賃上げ  
の動きがどこまで広がるかについて、今後の行方を注意深く見ていく必要があると考えております。

また、企業においては、時間外労働の削減や年次有給休暇の取得促進など働き方改革の議論が行われており、今後  
の動向を引き続き注視してまいります。

現在、人事院及び各人事委員会では、民間給与の実態を的確に把握できるよう、本年の民間給与実態調査の実施に  
向け、その準備を進めているところです。

今後、各人事委員会においては、社会経済の動向なども踏まえながら、このたびの要請内容も含め、本年の勧告に  
向けた検討を進めていくことになるものと思います。

改めて申すまでもありませんが、公務員の給与等の勤務条件について、社会情勢に適応した適正な水準を確保する  
ことは、人事委員会の重要な使命であると認識しております。

全人連といたしましては、今後も各人事委員会の主体的な取組を支援するとともに、各人事委員会や人事院との意  
見交換に努めてまいります。

全国人事委員会連合会長  
青山 侑

# 選挙公報 第 3 号

組合員全員配布

2023 年 3 月 15 日

高知教職員組合（日教組高知）選挙管理委員長（公印省略）

高知教職員組合（日教組高知）2023 年度役員選挙及び女性部役員選挙について、3 月 4 日（土）の第 103 回定期大会において、代議員投票・開票を行った結果、下記の候補者が、高知教職員組合役員選挙規定第 12 条に基づき、全員信任されたことを通知いたします。

## 《日教組高知 役員》

役職	名前	勤務校
中央執行委員長		
中央執行副委員長		
中央執行副委員長		
中央執行副委員長		
書記長		
書記次長		
教育文化部長		
中央執行委員		
中央執行委員		
中央執行委員		
中央執行委員		
中央執行委員		

## 《日教組専門部 役員》

専門部（部長）	名前（勤務校）
事務職員部	
養護教員部	
障害児教育部	
女性部	
書記・職員部	

## 《日教組高知 監査委員》

役職	名前	勤務校
監査委員		
監査委員		

## 《女性部 役員》

役職	名前	勤務校
部長		
書記長		
執行委員		
執行委員		
執行委員		
執行委員		
執行委員		





地方から政治の流れを変える 統一地方選挙

働く者・地域と住民のくらしを守る

政策実現のために**全員当選を**

高知県議会議員

4月9日投開票

高知市・宿毛市議会議員

4月23日投開票

「すべての人が安心して暮らせる」ために

人権・平和 福祉 環境の視点で高知を豊かにしてくれる人に託します！！



県議高知市選挙区



県議四万十市選挙区



県議土佐清水市選挙区



高知市議会

期日前投票に行こう！

公示日の翌日から

毎日が投票日です。

大切な一票を無駄にしないために必

ず投票に行きましょう！

人権  
いのち  
環境 教育  
平和  
地域 福祉  
くらし



宿毛市議会

高知県教職員友の会

高知教職員組合

推薦候補組織内情宣

# 教職員に 本当に必要な保障って なんだろう？



## 再任用の方は「総合共済」をご継続いただけます！

今、学校現場では皆さんもご存知のように、  
**業務中のミス、事故やトラブル**などによって、教職員個人が賠償責任を負うことがあります。  
 そんなとき、共済金（保険金）で対応できたら、**安心**ですね。  
 教職員共済の**総合共済**は、そんな業務中の賠償事故を補償する「**教職員賠償**」をはじめ、  
 教職員生活のなかで遭遇する、さまざまな「**困ったこと**」を助ける保障（補償）をセットしています。  
**ぜひこの機会に、ご加入ください！！**

## 総合共済は、こんなときに活躍します！

『教職員賠償』は  
 契約者本人の業務遂行に起因し  
 個人に問われた賠償責任を  
 最高**3,000万円**まで補償します。

そのほか、火災や自然災害、  
 入院・休業など、  
 12の保障（補償）がセット！



これだけ  
 そろって  
 月掛金 **900円!!**



**児** 童が壁に激突し、メガネがぐんにやり！  
 とりあえずその日だけ使えるように  
 直そうとしたところ…

**ポキッ!!** やめときゃよかった…トホホ。  
 そのとき総合共済に助けていただきました。  
 感謝、感謝です。

秋田県のご契約者様

**校** 内でバス手配の**ダブル  
 フッキング**があり、  
 そのキャンセル料の発生

の件で総合共済が役に立ちました。  
 「入っていてよかった」という感じです。



宮城県のご契約者様



**教** 職員共済担当者からの話も聞き流し、  
 掛金が引き落とされる給与明細も  
 ポーっと見ていましたが、  
 漏電で自宅が**火災**に遭い、たくさんのお見舞  
 金をいただいた際、その大きな力を知りました。

石川県のご契約者様

契約期間**1年以上**で  
**退職時には、共済金をお支払い！**

もらえる共済金額は…

掛金払込月数 × 最高 **400円** ※

※5年以上ご契約の場合。5年未満は契約期間により支払額が異なります。



資料請求・  
 お問い合わせは

厚生労働省認可  
**教職員共済生活協同組合 高知県事業所**  
 FAX (088-823-5510) TEL (088-823-4546)



承 18-99-18(1903)  
 SJNK18-14399(2019. 01. 29)

●総合共済は教職員共済の「総合共済」と損保ジャパン日本興亜の「傷害総合保険」「業務過誤賠償責任保険」とのセット商品で、月掛金900円のうち170円は損保ジャパン日本興亜の保険料です。  
 ●このチラシは総合共済の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧いただき、制度内容をご確認ください。

# 第 77 回定期大会 開催！！

「第 77 回高知市教組定期大会」が 3 月 4 日に高知会館で開催されました。

大会は、林組合長の挨拶から始まり、退職者への感謝のセレモニー、決算・監査・予算の提案・承認が行われました。感謝のセレモニーには、今年度の退職者の方々を代表し、2 名の方が参加してくださいました。他の退職者のみならずには、異動発表後に、市教組から感謝の記念品を送らせていただきます。



次年度の運動方針については、教職員の多忙化解消や組織拡大等教育現場をとりまく情勢と市教組の取組について提案がなされました。代議員からも現場の状況や今後の要望等について意見が述べられ、活気ある議論ができました。

役員選挙の結果報告もなされました。(結果は次ページ) 合野新組合長のもと、県・他の郡市と力を合わせながら、精一杯活動して参ります。次年度もよろしくお願ひします。

市教組



22 年度 No.12

高知市教職員組合  
情宣部

TEL872-9367  
FAX875-0194  
e-mail:  
jtukochi@  
lime.ocn.ne.jp

## 市教組のとりくみ&日程

- 3/25 (土) 10:00~12:00 「日教組高知 第 1 回執行委員会」 & 「市教組 第 1 回執行委員・運協委員合同会議」〈高知会館 4F やまもも〉
- 3/26 (日) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑤」〈書記局 会議室〉
- 4/16 (日) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑥」〈書記局 会議室〉
- 4/29 (土) 10:00~ メーデー 〈城西公園〉  
13:00~ 児童養護施設訪問 〈高知県内 8 施設〉
- 5/13 (土) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑦」〈書記局 会議室〉  
14:00~17:00 ウェルカム講座 〈共済会館 3F 藤の間〉
- 6/10 (土) 9:30~12:00 「2023 採用をめざす会⑧」〈書記局 会議室〉
- 6/10 (土) 14:00~16:00 「2023 スポフェス」 (予定)
- 7/ 8 (土) 14:00~16:30 「採用をめざす会」【二次対策】 ※申告書等作成・面接
- 7/29 (土) 10:00~12:00 「県市合同役員会議」〈高知会館 4F やまもも〉
- 7/29 (土) 14:00~16:30 「採用をめざす会」【二次対策】 ※面接・模擬授業
- 8/26 (土) 13:00~17:00 「2023 教育研究集会」【教研】 〈高知会館〉
  
- 12 月初旬 → 日教組高知 青年部ヒロシマ平和学習
- 12 月下旬 → ランアラウンド幡多【ランハタ】

※ 「レッツ・スキルアップ講座」、青年部等各専門部の学習会等については、日程・内容が決定次第、機関紙やHP、SNS 等でお知らせします。

児童養護施設へのカンパへのご協力、当日の参加・声かけ等、どうぞよろしくお願いいたします。カンパについては、職場までお預かりに伺うこともできますので、書記局に連絡ください。

## 何かを変えたいなら、日教組高知に加入しよう！！

加入・申し込み等は、TEL 088-875-1642 または右のQRコードからどうぞ！！



# 2023 年度 市教組 執行委員、運協・監査委員選挙結果 役員選挙へのご協力ありがとうございました！



## 選挙公報第 3 号

2023 年 3 月 1 日

高知市教組 組合員 様

高知市教組選挙管理委員会  
委員長

### 2023 年度 市教組 執行委員 運協・監査委員選挙について

標記の選挙について、2月 20 日（月）午後 6 時 00 分より開票した結果、次のように決定しましたので通知します。

高知市教組 執行委員候補者及び高知市教組 運協・監査委員候補者

役 職	候補者氏名	所属分会	結果
組合長			信任
副組合長			信任
副組合長			信任
書記長			信任
書記次長			信任
教育文化部長			信任
情宣部長			信任
運協委員			信任
運協委員			信任
監査委員			信任
監査委員			信任

開票結果は、市教組役選規定第 16 条に基づき、各候補とも得票数が投票総数の過半数以上ありましたので、候補者全員が「信任」されたことを通知します。

毎月の機関紙、教育新聞、月刊 J T U 等は、組合員以外の臨時教職員・若年次教職員・管理職にも必ず配布をお願いします。数が不足している場合は、書記局までご連絡ください。

**【教え子を再び戦場に送るな！平和と真実をつらぬく民主教育の確立】**